

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)	授業形式												
AM33Z012		導入Ⅲ (ドイツ文学) (Introduction III (German Literature))					導入教育科目 文化・国際	対面												
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員														
選択	1	1	医学部医学科	前期	月2	氏名 野村文宏 (非) E-mail fnomura@nm.beppu-u.ac.jp 内線														
授業の概要	本講義では、まず文学とは何かを考え、文学を読んでいくうえで役立つ文学理論を学び、さらに、ドイツ文学の歴史について、中世期、近代文学への胎動、ルネサンス期、ドイツ近世の特徴と啓蒙主義、古典主義及びロマン主義を学ぶことで文学作品と人間・社会との関係を学修する。																			
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1	文学とは何かを理解し、説明することができる。						○													
目標2	ドイツ文学の歴史の大きな流れを理解し説明することができる。						○													
目標3																				
目標4																				
目標5																				
目標6																				
目標7																				
目標8																				
目標9																				
目標10																				
授業の内容																				
1	この授業で何をやるか。課題図書とレポート、試験について																			
2	文学と教養。教養とは何か																			
3	文学とは何か。文学と非文学を分かちもの1																			
4	文学とは何か。文学と非文学を分かちもの2																			
5	異化作用、言語と世界の関係1																			
6	異化作用、言語と世界の関係2																			
7	受容理論と作者1																			
8	受容理論と作者2																			
9	ドイツ文学 ドイツ文学について																			
10	ドイツ文学 中世期のドイツ文学																			
11	ドイツ文学 近代文学への胎動、ルネサンス期																			
12	ドイツ文学 ドイツ近世の特徴と文学																			
13	ドイツ文学 啓蒙主義とシュトゥルム・ウント・ドラング																			
14	ドイツ文学 古典主義とロマン主義																			
15	これまでのまとめと試験について																			
ラーニング目標	A:知識の定着・確認	課題図書の読書レポート (2冊、2回)					工夫 その他													
	B:意見の表現・交換	○																		
	C:応用志向																			
	D:知識の活用・創造																			
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	教科書の該当箇所を読んでくる(8h)、課題図書の読書とレポート作成2冊2回(8h)																		
	事後学修	教科書の該当箇所を読む(8h)																		
教科書	手塚富雄・神品芳夫著『増補 ドイツ文学案内』、岩波文庫別冊3、1048円																			
参考書	テリー・イーグルトン『文学とは何か——現代批評理論への招待』(上)(下)岩波文庫																			
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10								
	課題図書の読書とレポートの提出 (2冊、2回)	30%	○																	
	期末試験	70%	○	○																
注意事項																				
備考																				
リンク	URL																			

医学部